

- ◆ローソンファーム説明会開催
- ◆かづの牛PR映像撮影ツアー
- ◆MADE in 鹿角 モノ情報：精果園 ブルーベリー
- ◆あきた県産食材等マッチング商談会2013レポート

ローソンファーム説明会が開催されました！

6月14日(金)、鹿角市交流センターで「ローソンファーム」の説明会が開催されました。

当日は、ローソン商品物流本部の浦川氏が来市し、ローソンファームの概要について説明されました。

ローソンファームとは、野菜や果物といった青果をローソン店舗へ安定供給し、また、ローソンオリジナル商品の原材料を供給する農業生産法人の名称です。

直近では3月29日に全国で9法人目となる「ローソンファーム愛媛」が設立され、今夏には全国のローソンスストア100で、河内晩柑を加工したチルド飲料を販売する予定となっております。

ローソンでは、全国のローソンファーム数を平成25年度末までに20箇所に増やし、順次拡大していく予定としており、店舗で販売する野菜全体の約1割をローソンファーム産のもので供給していくことを目指しています。

本市での説明会は、「リンゴ」生産のファーム化が可能か検討されたもので、当日は4人の生産者さんから説明会にご参加いただきました。

参加者からは、実際の経営はまだわからない部分があるがとても興味がある。想定売り上げ規模を考えると、まだまだ協力者が必要だ。

などの感想が聞かれました。

産業連携推進室としても、

- ・ローソン店舗は全国に約11,000店あり、日本に留まらず世界規模の流通・販売ネットワークを背景に、売り上げを常に伸ばしてきている優良企業であること、
- ・高齢化社会の進展とともに、「コンビニエンスストア」は近くで買える店舗として、今後も需要は伸びていく可能性が大きいこと、
- ・そして何よりも「ローソンブランド」を背景に、生産に携わることができること

など非常に魅力的な内容と考えています。

ご興味をお持ちの生産者の方がいらっしゃいましたら、ぜひ産業連携推進室までご連絡ください。



「ローソンファーム」説明会の様子



生産者へインタビュー



かづの牛放牧シーン



きりたんぽ作り体験中

【かづの牛PR映像撮影ツアーが行われました】

6月29日(土)から7月1日(月)の3日間に亘り、かづの牛のPR映像の撮影が鹿角市内及び秋田県畜産協同組合が管理する熊取平公共基幹牧場で行われました。

この企画は、昨年かづの牛1頭買いをした(株)えんかいが鹿角と鹿角短角牛をもっと広く周知したいとの思いから実現しました。映像撮影は、インターネット放送局「Akiba.TV」が担当し、映像プロモーション及びディレクターを(株)えんかいが担当しました。撮影は、浅倉弦希さん(声優・ナレーター フリー)と土谷麻貴さん(声優・ナレーター (株)ベストポジション所属)の出演のもと、かづの牛の放牧シーンからスタート。かづの牛の歴史を地元の方々や、生産者と交流しながら聞き巡った後、地元レストランでのかづの牛を堪能しました。最後は、温泉に浸かりながら鹿角とかづの牛についての回想シーンで、「かづの牛本来の噛みしめる野趣あふれる美味しさをもっと広めたい」と括りエンディングとなりました。

撮影当日は天候にも恵まれ、秋田県畜産協同組合のご厚意により、特別に放牧場内での撮影にもご協力頂き、順調に撮影が行われました。また、かづの牛にまつわる鹿角街道や史跡鉾山尾去沢などでも、知識豊富な方々より説明頂いたシーンも盛り込まれております。

この映像は、編集後、8月9・10日の日比谷大盆踊り大会でAkiba.TVと(株)えんかいで出展されるブースでの公開が決まっております。

【コミュニティFMを応援します！vol.4】



スタジオ内の様子

駅前のスタジオ兼事務所は、内装工事が完了し、事務所として機能しはじめました。事務所は全体的にコンパクトで、様々な業務を効率的にこなしていける印象を受けます。また、スタジオは一部ガラスで囲まれ外からも見える構造で、生放送などの様子も外から見学できるようでした。

会社設立後、最初の社員体制は5人。営業活動、番組作成・編集、パーソナリティなどを同時にこなしていく頼もしい存在に見えました。CFMという、経験のない部分も多いかと思いますが、社員の方々の奮闘を期待したいところです。

放送局の愛称「鹿角きりたんぽFM」も市民の間で徐々に浸透し、気運も高まる中、あとは予備免許交付、放送設備機器の設置、落成検査を残すのみです。

皆様の応援も引き続き、よろしくお願いいたします！

※facebook「鹿角きりたんぽエフエム」でも情報発信中です！！

【米粉プロジェクト】

6月20日（木）、かづの商工会にて、販路拡大新事業の打合せ会が行われました。

新事業については、①個別商品のブラッシュアップ②販路確保支援（営業代行、プロモーションツールの作成）③展示会等出展（ブランドの周知）からなり、コンサルティング会社への委託事業として実施されるものと事務局から説明がありました。あくまでも企画段階で、これから乗り越えなければならない課題もありますが、米粉関連商品等の販路拡大に乞うご期待です。

MADE in 鹿角 モノ情報

～精果園 ブルーベリー～

精果園ではりんごをメインにブルーベリーや米などの生産をしています。ブルーベリーは無農薬栽培、米は合鴨農法、りんごもなるべく農薬を使わないなど、安全・安心なモノづくりを心掛けています。また、“量より質”を重視し、より美味しいものが出来るように剪定にもこだわりながら栽培しています。

7月にはブルーベリーの収穫が始まりました。鹿角の自然豊かな土壌と、涼しい気候が美味しいブルーベリーを育て、一粒一粒、手作業で摘み取った実は直径18mmを超える大玉で、甘味と程よい酸味が特徴です。また、加工所も併設しており、ジャムのほかに新商品の開発にも意欲的に取り組んでいます。

7月13日からは観光農園もオープンし、果実の摘み取り体験を行っています。駐車場やトイレ、休憩スペースもありますので、お気軽にお立ち寄りください。

【問合せ先】TEL:0186-25-2710/FAX:0186-25-2100
http://www.kazuno-seikaen.com/



ブルーベリーの実



観光農園看板

あきた県産食材等マッチング商談会2013開催！

7月13日（水）、出展者数県内最大の「あきた県産食材等マッチング商談会2013」が秋田市「秋田テルサ」で開催されました。会場は107の出展者ブース、20の商談テーブル、10のPRブースで大変賑わいました。本市からは、山麓管理サービス、桜美庵、花輪ふくし会、海星、京にしき、ワイナリーこのはな、浅利佐助商店が出展し、自社商品のPRと商談を繰り広げました。会場は、各ブースの前で自慢の商品を売り込み、試飲・試食が行われるなど活気に満ちて、県内の個性豊かな食材が出揃いました。主催した県うまいもの販売課によると、首都圏から招待したバイヤーは14人、ぐるなびのシェフ10人、県内外を含めると550人のバイヤーが集まったとのことで、商談テーブルでは、熱心な商談がされました。「かづの産業見合市」は今年11月に開催予定ですが、参考になることが多く、是非成功裏に収めたいものと改めて実感しました。



会場の様子



商談ブース

つぶやき ～コラム～

今年、中学校の同窓会があった。10年以上ぶりに会う仲間は変わっている人もいれば、変わらない人もいたが、中学を卒業して、しばらく会っていないのにすぐ昔のように打ち解けることができた。

みんな口々に「やっぱり鹿角はいいな」「鹿角に帰りたい」「あそこのアレ食べたい」と言っていたのが印象的だった。魅力的な人・祭り・モノがたくさんあるのに、鹿角にいると身近にありすぎ、当たり前になりすぎて、本来の素晴らしさに気付いていない。なにより自分自身が勝手にマイナスイメージばかりを抱き、鹿角を知らな過ぎたと痛感した。まずは、地元の人にも鹿角の良さを見つめて、再認識してもらうことが地域ブランドの第一歩である。10年後にも同じ言葉が聞けるように、そして10年後には鹿角に帰ってきてもらえるよう、魅力ある町「かづの」の情報をどんどん発信していきたい。

※facebook「鹿角いいね！」では身近な情報をほぼ毎日発信中です！ぜひご覧ください。

【本市PRポスターの撤去のお願い】

昨年度より「鹿角いいね！キャンペーン」を通じ、キャプテン翼の立花兄弟を題材とした本市PRポスターを市内事業所などに掲示していただいておりますが、平成25年7月24日で掲示期間満了となります。お手数ですが、期限までに取外しをお願いいたします。

